

# 2026JR総連春闘第2回交渉

中央本部は2026年3月4日、第2回交渉を実施した。

## 要求の根拠を主張！

～「ベースアップ一律18,000円」、「基準額、最低額、年齢保障給の18,000円の改善」の根拠～

- ① 25春闘でのJR貨物のベア2,000円、定期昇給と合わせての賃上げ率2.39%は、平均5.52%と比べて低い水準である。
- ② 昨年の物価上昇率は3%以上であり、実質賃金は低下し続けている。
- ③ 各職場での若年社員不足により、技術継承が滞っている。ベアによる新規要員確保が必須である。
- ④ 青年部員は食費を抑え、厳しい生活を強いられている。安全作業に繋げるためにも、ゆとりある生活が必要である。

### 「会社の回答」

- ・ JR貨物の所定内平均賃金は328,368円（Pro、Ex、PI混合）であり、低水準ではない。
- ・ 要因不足は重々承知している。メンター制度やフォロー研修、初任給調整手当てにより1～3年目の離職は減少している。
- ・ 貴組合の主張は経営陣に伝える。

会社は「基本給に関わる重要な交渉であるため、次回の交渉で会社の考えを示す。」と回答しました。今回の交渉以降は「闘争ゾーン」に入ります。

最後まで各職場の諸問題や生活実態に対して声を上げ続け、本部青年部、本部交渉団と共に闘いましょう！

## 強い団結力で満額回答を実現しよう！